

努力賞

希望と協力

荒川区立峡田小学校四年

櫻井 奏喜

一つ辞書を引きながら覚えていきました。小学生向けの国語辞典に載っていない言葉もあり、生まれて初めて広辞苑で調べたりもしました。次第に、大丈夫という確信が持てました。

協力をして成功したという経験も何度もありません。例えば、クラスのお楽しみ会では、それぞれの役割があり、みんなで団結して一つの会を作り上げました。そして先生も

「みんなで協力してやったから良い会になりましたね。」

と言ってくれました。その時にみんなの力を合わせると格段に良い物になることを実感しました。

柳田先生は絶望したらどうしますか。また何か大変なことをする時にだれかの力を借りますか。

柳田先生こんにちは。ぼくは『スイミー』という本を読んで、困難に立ち向かうこと、協力することの大切さを改めて学びました。スイミーは、きょうだい達を失って絶望しました。しかしその後、海にいる面白い生き物達から希望をもらいました。そしてスイミーと岩かげにかくれていた魚達がみんなで大きな魚のように見せかけて敵を追い出しました。

自分にも困難に立ち向かった体験は何度かあります。漢検に向けた勉強が難しく、合格は無理だろうかと思いました。しかし、あきらめずに一つ

ぼくはそのようになったらスイミーを手本にした
いです。希望はある、支え合いをするという心を
身につけたいです。